

(7枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 教育関係法規に関して、次の1～3に答えなさい。

1 次の(1)・(2)は、日本国憲法及び教育基本法の条文の一部です。空欄(a)～(c)にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものをそれぞれ1つずつ選び、その記号を答えなさい。aは解答番号1、bは解答番号2、cは解答番号3の解答欄にそれぞれマークしなさい。

(1) 日本国憲法第12条

この憲法が国民に保障する(a)は、国民の不断的努力によつて、これを保持しなければならない。又、国民は、これを濫用してはならないのであつて、常に(b)のためにこれを利用する責任を負ふ。

(2) 教育基本法第2条

教育は、その目的を実現するため、学問の自由を尊重しつつ、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

一 幅広い知識と教養を身に付け、(c)を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。

- | | | | | | |
|---|---------|----------|----------|---------|-----------|
| a | ① 永久の権利 | ② 自由及び権利 | ③ 安全及び人権 | ④ 幸福な生活 | ⑤ 民主主義の精神 |
| b | ① 公益 | ② 個人の利益 | ③ 公共の福祉 | ④ 公教育 | ⑤ 国民全体 |
| c | ① 正解 | ② 自由 | ③ 原理 | ④ 解決 | ⑤ 真理 |

2 次の(1)・(2)は、地方公務員法及び教育公務員特例法の条文の一部です。空欄(a)～(f)にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号4の解答欄にマークしなさい。

(1) 地方公務員法第32条

職員は、その(a)を遂行するに当つて、(b)、条例、地方公共団体の規則及び地方公共団体の機関の定める規程に従い、且つ、上司の職務上の(c)に(d)に従わなければならない。

(2) 教育公務員特例法第21条

教育公務員は、その(e)を遂行するために、絶えず(f)に努めなければならない。

- | | | | | | | |
|---|---------|-----------|--------|--------|--------|-----------|
| ① | a : 公権力 | b : 日本国憲法 | c : 命令 | d : 完全 | e : 職責 | f : 法令の遵守 |
| ② | a : 公権力 | b : 法令 | c : 指示 | d : 完全 | e : 職責 | f : 法令の遵守 |
| ③ | a : 職務 | b : 日本国憲法 | c : 命令 | d : 完全 | e : 業務 | f : 法令の遵守 |
| ④ | a : 職務 | b : 法令 | c : 命令 | d : 忠実 | e : 職責 | f : 研究と修養 |
| ⑤ | a : 公権力 | b : 日本国憲法 | c : 指示 | d : 忠実 | e : 業務 | f : 研究と修養 |
| ⑥ | a : 職務 | b : 法令 | c : 指示 | d : 忠実 | e : 業務 | f : 研究と修養 |

(7枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 3 次の条文は、こども基本法の条文の一部です。空欄 (a) ~ (c) にあてはまる言葉は何ですか。下の①~⑤の中から、正しいものをそれぞれ1つずつ選び、その記号を答えなさい。aは解答番号5、bは解答番号6、cは解答番号7の解答欄にそれぞれマークしなさい。

第3条

こども施策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 全てのこどもについて、個人として尊重され、その (a) が保障されるとともに、差別的取扱いを受けることがないようにすること。
- 三 全てのこどもについて、その年齢及び (b) に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して (c) を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。

- | | | | | | |
|---|------|------|---------|---------|---------|
| a | ① 安全 | ② 将来 | ③ 生活 | ④ 基本的人権 | ⑤ 教育の機会 |
| b | ① 能力 | ② 個性 | ③ 発達の程度 | ④ 家族構成 | ⑤ 生活環境 |
| c | ① 希望 | ② 意見 | ③ 立場 | ④ 疑問 | ⑤ 意思 |

(7枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 2 学習指導要領に関して、次の1～3に答えなさい。なお、以下の設問は、平成29年3月告示の小学校学習指導要領、平成29年4月告示の特別支援学校小学部・中学部学習指導要領から出題されています。また、設問中の文章は小学校学習指導要領を基本にしています。特に注意書きがない場合、文中に「児童」とあるのは、特別支援学校小学部・中学部では「児童又は生徒」に、「小学校」とあるのは、それぞれの学校種に読み替えなさい。

- 1 次の文章は、学習指導要領 総則 学校運営上の留意事項 の一部です。空欄 (a) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号8の解答欄にマークしなさい。

学校がその目的を達成するため、学校や地域の実態等に応じ、教育活動の実施に必要な人的又は物的な体制を家庭や地域の人々の協力を得ながら整えるなど、家庭や (a) との連携及び協働を深めること。また、高齢者や異年齢の子供など、地域における世代を越えた交流の機会を設けること。

- ① 各種団体 ② 自治体 ③ 地域住民 ④ 地域社会 ⑤ 近隣住民

- 2 次の文章は、学習指導要領 外国語活動 指導計画の作成と内容の取扱い の一部です。下線部の内容に誤りがあるものはどれですか。下の①～④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号9の解答欄にマークしなさい。

単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、児童の主体的・対話的で深い学びの実現を図るようにすること。その際、具体的な課題等を設定し、児童が外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせながら、コミュニケーションの目的や動機付け、状況などを意識して活動を行い、英語の音声や語彙、表現などの知識を、三つの領域における実際のコミュニケーションにおいて活用する学習の充実を図ること。

- ① 主体的・対話的で深い学び
② 動機付け
③ 音声や語彙
④ 活用

- 3 次の文章は、学習指導要領 総合的な学習の時間 指導計画の作成と内容の取扱い の一部です。空欄 (a) ～ (c) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号10の解答欄にマークしなさい。

(a) な学習の過程においては、他者と協働して課題を解決しようとする学習活動や、言語により分析し、まとめたり (b) したりするなどの学習活動が行われるようにすること。その際、例えば、比較する、分類する、(c) などの考えるための技法が活用されるようにすること。

- ① a : 体験的 b : 調査 c : 記録する
② a : 体験的 b : 表現 c : 記録する
③ a : 体験的 b : 調査 c : 関連付ける
④ a : 探究的 b : 調査 c : 関連付ける
⑤ a : 探究的 b : 表現 c : 関連付ける
⑥ a : 探究的 b : 表現 c : 記録する

(7枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

③ 教育心理学・教育原理に関して、次の1・2に答えなさい。

1 次の文章は、ピアジェの認知発達理論に関するものです。空欄 (a) ~ (c) にあてはまる言葉は何ですか。下の①~⑤の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号11の解答欄にマークしなさい。

ピアジェは認知の発達について4段階説を提唱した。まず、0歳~2歳くらいまでの知的な働きが感覚と運動の連合によっている段階は感覚運動期とされた。次に、2歳ころから幼児期終わりくらいまでの、頭の中の表象レベルで思考できるものの、(a) 思考を特徴とする段階は前操作期とされた。続いて、具体的な事物や場面では論理的思考が可能となり、保存概念や(b) 思考が獲得される児童期の段階は具体的操作期とされた。最後に、12歳以降の抽象的な対象に対する論理的思考や、仮説を立てて考える(c) 思考が可能となる段階は形式的操作期とされた。

- | | | |
|-------------|---------|---------|
| ① a : 自己中心的 | b : 象徴的 | c : 科学的 |
| ② a : 脱中心化 | b : 可逆的 | c : 科学的 |
| ③ a : 自己中心的 | b : 可逆的 | c : 直観的 |
| ④ a : 脱中心化 | b : 象徴的 | c : 直観的 |
| ⑤ a : 自己中心的 | b : 可逆的 | c : 科学的 |

2 次の①~④は、学習方法について述べた文です。内容に誤りがあるものはどれですか。次の①~④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号12の解答欄にマークしなさい。

- ① ジグソー学習とは、まず学習班で活動し、班を組み替えて同じ課題をもった別の班編成で活動した後で、再び元の班に戻って報告する小集団での学習方法である。
- ② プログラム学習とは、学習内容を細かいステップに分けて、一人ひとりの学習者が各ステップを順番にクリアしていくことで目標の達成を目指す学習方法である。
- ③ モジュール学習とは、計画的かつ意図をもって長時間の学習を取り入れることで学習者の粘り強さを発揮させて、学習内容の定着を目指す学習方法である。
- ④ 発見学習とは、教師が習得すべき原理・原則を直接教えるのではなく、学習者が自らそれを発見し、習得することを目指す学習方法である。

(7枚のうち5)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 特別支援教育に関して、次の1・2に答えなさい。

1 次の条文は、発達障害者支援法第8条の一部です。空欄（ a ）にあてはまる言葉は何ですか。下の㉠～㉣の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号13の解答欄にマークしなさい。

第8条

国及び地方公共団体は、発達障害児（十八歳以上の発達障害者であって高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに専修学校の高等課程に在学する者を含む。以下この項において同じ。）が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、可能な限り発達障害児が発達障害児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行うこと、（ a ）の作成（教育に関する業務を行う関係機関と医療、保健、福祉、労働等に関する業務を行う関係機関及び民間団体との連携の下に行う個別の長期的な支援に関する計画の作成をいう。）及び個別の指導に関する計画の作成の推進、いじめの防止等のための対策の推進その他の支援体制の整備を行うことその他必要な措置を講じるものとする。

㉠ 個別の学習支援計画 ㉡ 個別の教育支援計画 ㉢ 個別の実施計画 ㉣ 個別の業務計画

2 次の文章は、令和3年6月に文部科学省から示された「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」の第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方 1 障害のある子供の教育に求められること (2) 就学に関する新しい支援の方向性 の一部です。空欄（ a ）・（ b ）にあてはまる言葉は何ですか。下の㉠～㉣の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号14の解答欄にマークしなさい。

インクルーシブ教育システムの構築のためには、障害のある子供と障害のない子供が、可能な限り同じ場で共に学ぶことを目指すべきであり、その際には、それぞれの子供が、授業内容を理解し、学習活動に参加している実感・達成感をもちながら、充実した時間を過ごしつつ、生きる力を身に付けていけるかどうかという最も本質的な視点に立つことが重要である。

そのための環境整備として、子供一人一人の自立と社会参加を見据えて、その時点での（ a ）に最も的確に応える指導を提供できる、多様で柔軟な仕組みを整備することが重要である。このため、小中学校等における通常の学級、通級による指導、特別支援学級や、特別支援学校といった、（ b ）のある「多様な学びの場」を用意していくことが必要である。

- | | |
|--------------|---------|
| ㉠ a : 発達段階 | b : 変化 |
| ㉡ a : 発達段階 | b : 連続性 |
| ㉢ a : 学習意欲 | b : 変化 |
| ㉣ a : 学習意欲 | b : 連続性 |
| ㉤ a : 教育的ニーズ | b : 変化 |
| ㉥ a : 教育的ニーズ | b : 連続性 |

(7枚のうち6)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

5 学校保健に関して、次の1・2に答えなさい。

1 次の条文は、学校保健安全法の一部です。空欄（ a ）にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑤の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号15の解答欄にマークしなさい。

第9条

養護教諭その他の職員は、相互に連携して、健康相談又は児童生徒等の健康状態の（ a ）的な観察により、児童生徒等の心身の状況を把握し、健康上の問題があると認めるときは、遅滞なく、当該児童生徒等に対して必要な指導を行うとともに、必要に応じ、その保護者（学校教育法第十六条に規定する保護者をいう。第二十四条及び第三十条において同じ。）に対して必要な助言を行うものとする。

① 日常 ② 継続 ③ 専門 ④ 医学 ⑤ 定期

2 次の条文は、学校保健安全法施行規則の一部です。空欄（ a ）・（ b ）にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号16の解答欄にマークしなさい。

第11条

法第十三条の健康診断を（ a ）かつ円滑に実施するため、当該健康診断を行うに当たっては、小学校、中学校、高等学校及び高等専門学校においては全学年において、幼稚園及び大学においては必要と認めるときに、あらかじめ児童生徒等の（ b ）、健康状態等に関する調査を行うものとする。

- ① a：安全 b：発育
 ② a：安全 b：成長
 ③ a：的確 b：不安
 ④ a：精密 b：不安
 ⑤ a：的確 b：発育
 ⑥ a：精密 b：成長

(7枚のうち7)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

⑥ 生徒指導に関して、次の1～3に答えなさい。

- 1 次の文は、令和4年12月に文部科学省から示された「生徒指導提要」の第1章 生徒指導の基礎 1.1生徒指導の意義 1.1.1生徒指導の定義と目的 (2) 生徒指導の目的 の一部です。空欄 (a)・(b) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しい組合せを1つ選び、その記号を答えなさい。なお、同じ記号には同じ言葉が入ります。解答番号17の解答欄にマークしなさい。

生徒指導は、児童生徒一人一人の個性の発見と (a) の伸長と社会的資質・能力の発達を (b) と同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を (b) ことを目的とする。

- ① a : よさや可能性 b : 図る
 ② a : よさや学力 b : 図る
 ③ a : よさや可能性 b : 促進する
 ④ a : よさや学力 b : 支える
 ⑤ a : よさや可能性 b : 支える
 ⑥ a : よさや学力 b : 促進する

- 2 次の各文は、令和4年12月に文部科学省から示された「生徒指導提要」の第4章 いじめ 4.3いじめに関する生徒指導の重層的支援構造 4.3.1いじめ防止につながる発達支持的生徒指導 の一部です。内容に誤りがあるものはどれですか。次の①～④の中から、誤りがあるものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号18の解答欄にマークしなさい。

- ① 規律を守り、均一化した学校づくりを目指す
 ② 児童生徒の間で人間関係が固定されることなく、対等で自由な人間関係が築かれるようにする
 ③ 「どうせ自分なんて」と思わない自己信頼感を育む
 ④ 「困った、助けて」と言えるように適切な援助希求を促す

- 3 次の文章は、平成29年3月31日に文部科学省から示された「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する基本指針」の 1. 教育機会の確保等に関する基本的事項 (3) 基本的な考え方 の一部です。空欄 (a) にあてはまる言葉は何ですか。下の①～⑥の中から、正しいものを1つ選び、その記号を答えなさい。解答番号19の解答欄にマークしなさい。

不登校児童生徒が行う多様な学習活動の実情を踏まえ、個々の不登校児童生徒の状況に応じた必要な支援が行われることが求められるが、支援に際しては、登校という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、(a) することを目指す必要がある。なお、これらの支援は、不登校児童生徒の意思を十分に尊重しつつ行うこととし、当該児童生徒や保護者を追い詰めることのないよう配慮しなければならない。

- ① 人間関係を形成 ② 社会生活に適応 ③ 自己の生き方を確立 ④ 社会的に自立 ⑤ 社会性を育成

⑦ 教職に関する専門教育科目 小学校・養護・栄養 解答用紙

氏名

受験番号					
十	万	千	百	十	一
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9

〔記入上の注意〕

- 余白には何も記入しないでください。
- H BまたはBの黒鉛筆で該当する○にマークしてください。
 マーク例 (良い例) ●
 (悪い例) ◐ ◑ ◒
- 訂正するときは、消しゴムで完全に消してください。
- 受験番号については、6桁の数字を記入したうえで、該当する○にマークしてください。

解答番号	解答欄									
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
6	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
7	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
8	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
9	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
13	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
14	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
15	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
16	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
17	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
18	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
19	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
20	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
21	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
22	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
23	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
24	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
25	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

1

2

3

4

5

6

kyosai-guild.jp

教職専門(小学校・養護教諭・栄養教諭)採点基準

1枚のうち1

問題番号		正 答	採 点 上 の 注 意	配 点	
1	1	a ②		1	9
		b ③		1	
		c ⑤		1	
	2	④		3	
	3	a ④		1	
		b ③		1	
c ②			1		
2	1	④		3	11
	2	②		4	
	3	⑤		4	
3	1	⑤		3	6
	2	③		3	
4	1	②		3	6
	2	⑥		3	
5	1	①		3	6
	2	⑤		3	
6	1	⑤		4	12
	2	①		4	
	3	④		4	